

## 平成 20 年（2008 年）の秋田駒ヶ岳の火山活動

仙台管区气象台  
火山監視・情報センター

地震活動は低調な状態で、火山活動に特段の変化はなく静穏に経過しました。

## 2008 年の活動概況

## ・地震や微動の発生状況（図 1）

火山性地震は少ない状況で推移しました。火山性微動は観測されませんでした。

## ・熱活動の状況（表 1、図 2～5）

9 月 10 日に女岳山頂部を中心に現地調査を、12 月 4 日に陸上自衛隊東北方面総監部の協力により上空からの観測を行いました。その結果、女岳山頂部などの地表面温度分布<sup>1)</sup>及び噴気、地熱地帯の温度<sup>2)</sup>等に特段の変化は認められませんでした。

- 1) 赤外熱映像装置による。赤外熱映像装置は物体が放射する赤外線を感知して温度分布を測定する測器です。熱源から離れた場所から測定することができる利点がありますが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合があります。
- 2) サーミスタ温度計による直接測定。サーミスタ温度計は、半導体の電気抵抗が温度変化する性質を利用して温度を測定する測器です。

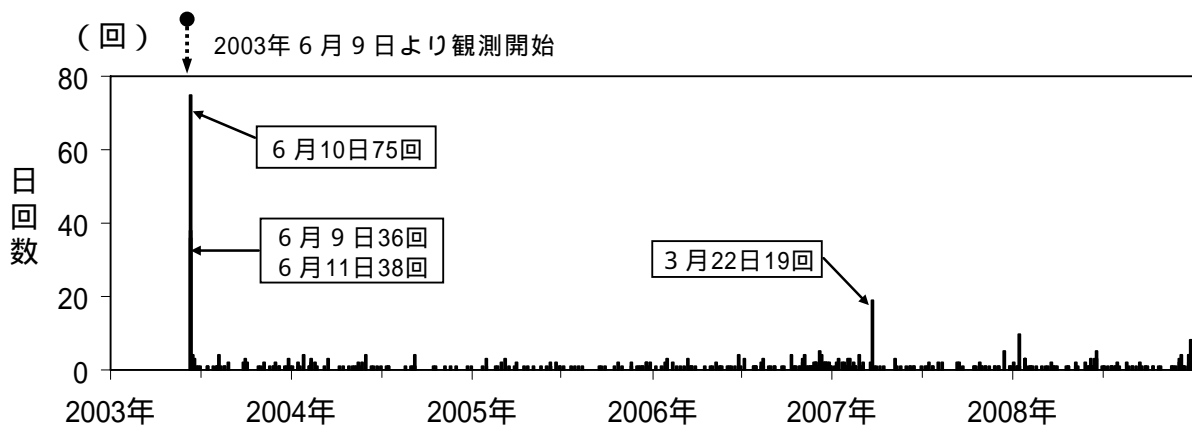


図 1 秋田駒ヶ岳 日別地震回数（2003 年 6 月 9 日～2008 年 12 月）

この資料は、仙台管区气象台のホームページ（<http://www.sendai-jma.go.jp/>）や、気象庁ホームページ（<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。

資料は気象庁のデータその他、国土交通省東北地方整備局、東北大学のデータを利用して作成しています。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図 50mメッシュ（標高）」を使用しています（承認番号 平 20 業使、第 385 号）。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図 25000(地図画像)『秋田駒ヶ岳』」を複製しています（承認番号 平 20 業複、第 647 号）。

表 1 秋田駒ヶ岳 女岳山頂北部の噴気温度<sup>2)</sup>

女岳山頂北部の噴気温度(深さ 10～30cm)							
	2003. 6. 11	2004. 9. 15	2005. 7. 21	2006. 9. 5	2006. 9. 25	2007. 10. 3	2008. 9. 10
天気・気温	晴・18	曇・13	雨・15	曇・13	晴・13	晴・13	晴・17
噴気温度	86	72	85	67		45	56
"		70	76	70	80	81	80
"		84	81	79	76	76	83
"		83	93	93	94	95	83

注) 番号は、女岳山頂北部の噴気地熱地帯(東西 40m、南北 20m)を4つの領域に分けて観測し、西側から、  
、  
、  
、  
としています。

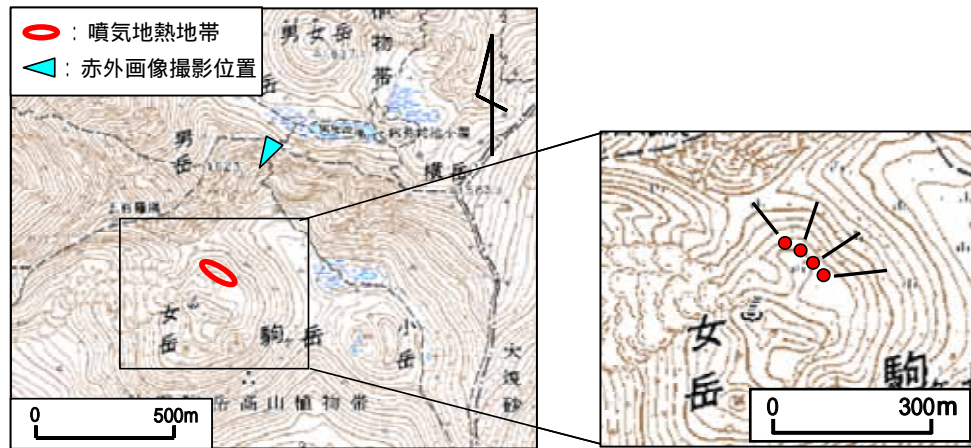


図 2 秋田駒ヶ岳 2008年9月10日の観測における赤外画像撮影位置、噴気温度観測地点  
右図は、女岳北部噴気地熱地帯付近を拡大したもので、○は噴気温度観測地点です。  
国土地理院 数値地図25000(地図画像)『秋田駒ヶ岳』を複製

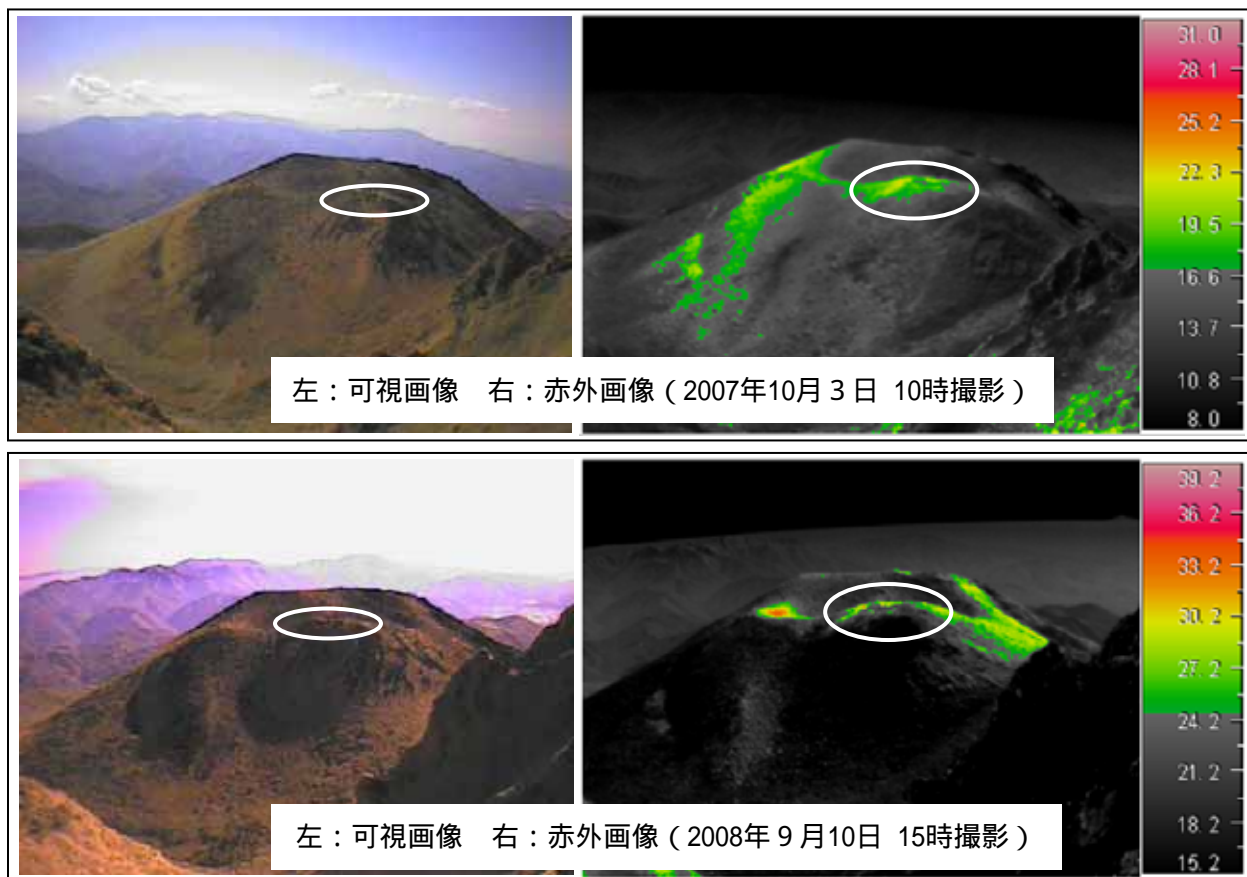


図 3 秋田駒ヶ岳 女岳山頂北部噴気地熱地帯(白丸部分)の可視画像(左)と赤外画像(右)  
2007年(上図)は山体の東側(左側)、2008年(下図)は山体の西側(右側)に熱の広がりがみられますが、  
日射の影響によるものと思われる。北部噴気地熱地帯(白丸の領域)に大きな変化は見られません。

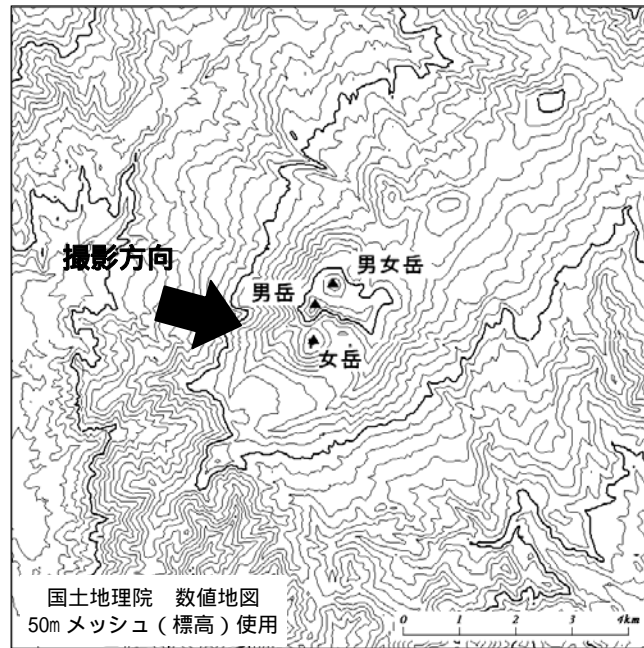


図 4 秋田駒ヶ岳 2008 年 12 月 4 日の観測における撮影方向

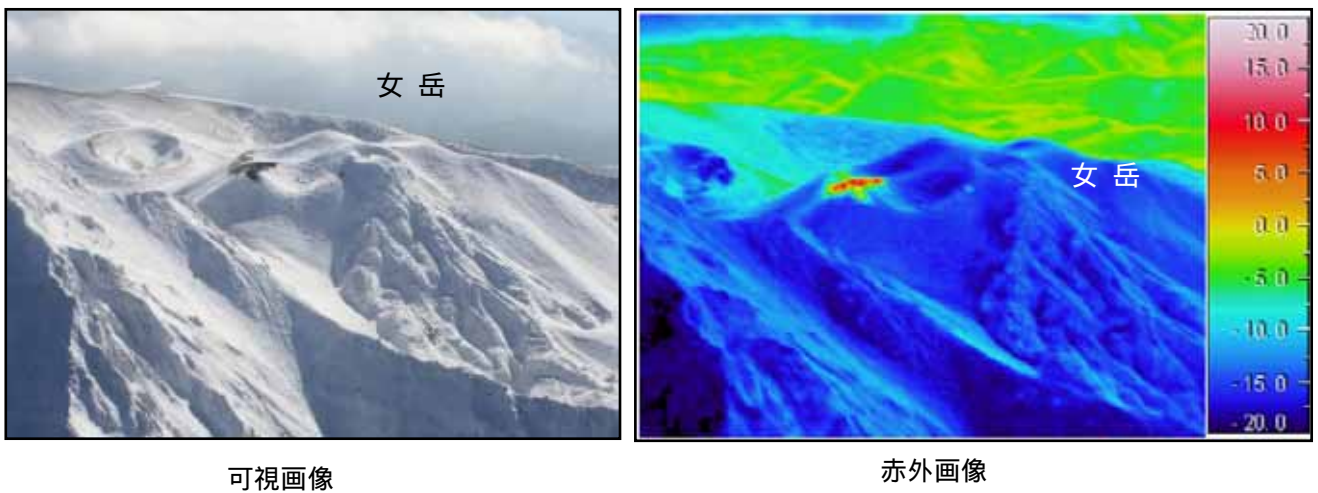


図 5 秋田駒ヶ岳 女岳山頂部の可視画像 (左) と赤外画像 (右) (2008 年 12 月 4 日)

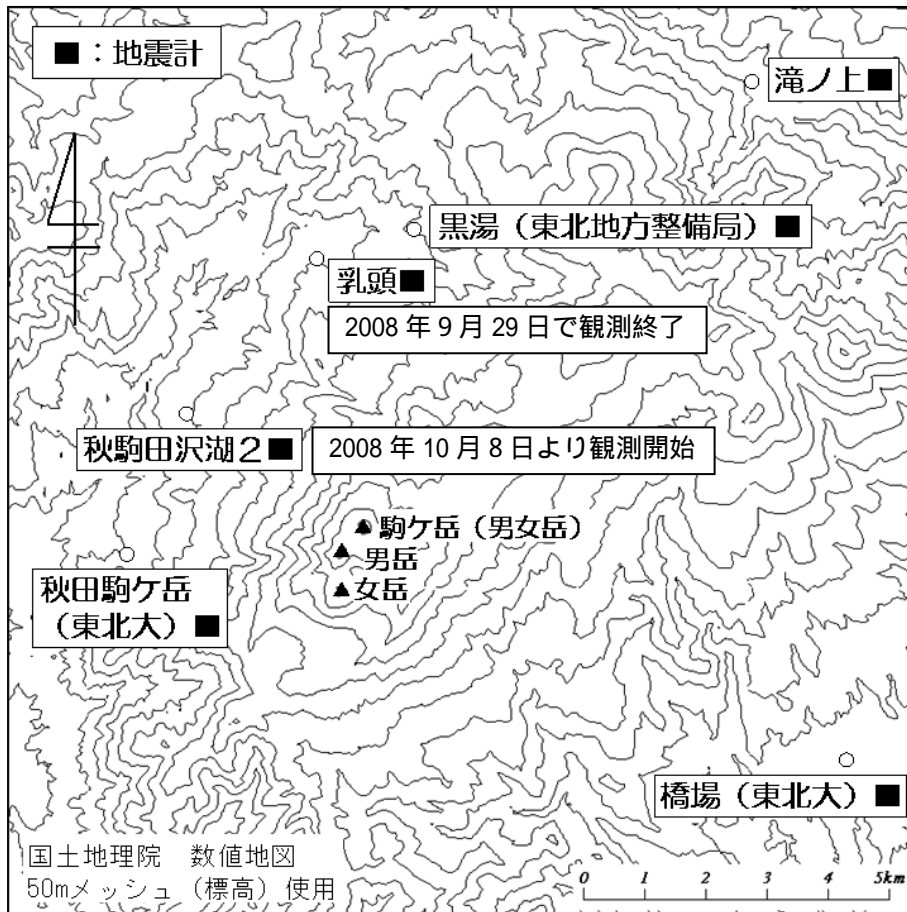


図 6 秋田駒ヶ岳 観測点配置図

乳頭観測点（地震計：駒ヶ岳から北に 4.5km）は、2008 年 9 月 29 日で観測を終了し、2008 年 10 月 8 日より秋駒田沢湖 2 観測点（地震計：駒ヶ岳から北西に 3.5km）で観測を開始しました。

表 2 秋田駒ヶ岳 気象庁の常時観測点一覧

観測種類	地点名	位置			観測開始日	備考
		緯度	経度	標高 (m)		
地震計	秋駒田沢湖 2	39° 46.65	140° 45.93	690	2008.10.8	短周期 3成分
	乳頭	39° 48.02	140° 47.43	795	2003.7.1	短周期 3成分 2008年9月29日：観測終了